

# 総務省、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』で 「総合職」（課長補佐級・係長級）を公募

## あなたはなぜ総務省に？民間出身者3名の特別インタビューも公開！

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2026年1月19日（月）より、総務省の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を開始しました。当社が運営する採用支援サービスを通じ、「総合職（課長補佐級・係長級）」を公募します。同公募にあたり、特別インタビュー記事を『AMBI』サイト上にて公開。下記本プロジェクト概要と総務省のコメントを紹介します。



募集詳細・特設ページはこちら [https://www.enjapan.com/project/mic\\_2025/](https://www.enjapan.com/project/mic_2025/)  
特別インタビュー記事はこちら <https://en-ambi.com/featured/1731/>

### プロジェクト概要

日本社会のため「総てを務める」総務省。行政制度の管理・運営、地方分権の推進・地方自治の確立、消防・救急行政、情報通信技術（ICT）利活用の推進、放送サービスの充実・発展と、幅広い領域を所掌しています。

2025年度は「安全・安心で持続可能な地域社会と信頼できる情報通信環境を実現し、世界をリードする」ことを重点テーマに策定。災害時における国民・住民の安全と安心の確保のための通信・放送インフラや防災力の強化、地方の一般財源総額の確保や地域DXの推進、情報通信環境の整備、AI等の新技術開発の国際競争力の強化、EBPMの推進等による社会基盤の確保などに取り組んでいます。

こうした取り組みをさらに推進しつつ、変革を加速させるためには、多様なバックグラウンドや専門性を有する人材が不可欠です。これまで民間出身者の採用に力を入れ、金融、メーカー、広告、コンサル、出版、商社など、あらゆる業界の出身者を積極的に採用してきた総務省。今年度からはより多くの方に挑戦の機会を提供するため、公募回数を年2回から年4回に増やし、エン協力のもと広く人材を募ります。今回は第4回の公募です。

募集するのは、ジョブローテーションを経て将来的に幹部候補としての活躍が期待される総合職（課長補佐級／係長級）。入省後は、他省庁・自治体・国際機関などへの出向や、海外留学などのチャンスが設けられています。また、いわゆる国家公務員試験（筆記試験）は免除し、一般企業に近い形で選考を実施。幅広いバックグラウンドを有する人材を募集する狙いです。「総て」を「務める」省で、多様な課題に挑む。志ある方からのご応募をお待ちしています。

## 総務省 大臣官房 秘書課 経験者採用担当 コメント

総務省の所掌範囲は、国の基本的な行政制度の管理・運営から地方自治制度の管理・運営、地方自治制度の企画、消防・防災への対応や、情報通信技術（ICT）を活用した様々な政策の推進まで、多岐にわたっています。また近年、少子高齢化の進展や地域間格差の拡大、デジタル化の進展や国際競争力の強化など、我が国を取り巻く環境も急激な変化を遂げています。

複雑化する社会課題の解決に向けて、総務省では積極的に多様なバックグラウンドを持つ人材を登用するため、総合職（事務系／技術系・課長補佐級／係長級）のポジションで経験者採用を実施いたします。総務省入省後は、特定分野に限定されることなく、国全体を俯瞰する立場から、行政の仕組みそのものを支え、変えていく業務に携わることができます。

「総（すべ）て」を「務（つと）める」省として、社会の変化に先手を打ち、日本の行政を次の時代へとアップデートしていく。その挑戦に、自身の経験を生かし、共に取り組んでいただける方のご応募をお待ちしています。

## 募集要項

- ・**募集職種** 総合職（課長補佐級・係長級）
- ・**応募受付サイト** 『ミドルの転職』『AMBI』『エン転職』
- ・**応募受付期間** 2026年1月19日（月）～2月15日（日）
- ・**特設ページ** [https://www.enjapan.com/project/mic\\_2025/](https://www.enjapan.com/project/mic_2025/)

## 本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『ミドルの転職』『AMBI』『エン転職』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けます。

## 最適な母集団の形成・ブランディング



## 「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的インパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー等、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結び、社会の課題解決を加速させていくプロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

MAIL : [social\\_impact@en-japan.com](mailto:social_impact@en-japan.com)

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『**Impactors**』

『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！

[https://www.youtube.com/@socialimpact\\_en](https://www.youtube.com/@socialimpact_en)



民間企業から総務省に転職した鈴木氏（2024年入省）の  
インタビュー動画も公開しています。

「総務省」への転職体験談  
志望動機は？仕事のやりがいとは？

本ニュースリリースに関する  
お問い合わせ先

エン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 MAIL : [en-press@en-japan.com](mailto:en-press@en-japan.com)